第1431回放送用語委員会（名古屋）2018年11月30日

よくない話題を「ご紹介する」？

第1431回放送用語委員会が，11月30日に名古屋放送局で開かれた。外部委員は，清水義範氏（作家）と町田健氏（言語学者，久留米大学附設中学校・高等学校長）で，参加局は，名古屋・金沢・静岡・福井・富山・津・岐阜の7局である。当日の議論を整理して報告する。

◎場面にそぐわないことばに注意する

使い慣れている表現でも，場面によっては，違和感につながることもあるので注意する。例えば，以下の①②のような場合である。

> ①（スタジオ後説）…「ストップ詐欺」のコーナーでね，（中略）いろんな手口をご紹介して，注意を呼びかけてますけれども，やっぱり引っ掛かる方，いらっしゃる。巧妙ですよね。…

「ご紹介する」は，「手口」など悪いことを伝える場面にはそぐわない，という意見があった。「紹介する」は，一般的によい事柄に用いられることが多いため，この場合は「お伝えする」などのニュートラルな表現のほうがよい。

> ②（スタジオ前説）さて続いては，先ほどのニュースでもお伝えした，ことし7月の西日本豪雨を巡る話題です。記録的な雨で長良川の水かさが増し，岐阜市の「長良川鵜飼」も大きな被害を受けました。

ここで使われている「話題」ということばについても出席者から，「「話題」は，基本的に明るいニュースのときに使うことが多い。ここは，西日本豪雨の被害（という深刻な内容）を伝える場面なので，使用は控えるほうがよいのではないか」という意見が出された。

（言いかえ例）

> →さて続いては，先ほどのニュースでもお伝えした，ことし7月の西日本豪雨の影響についてです。…

◎「物事がいつ起きたか」をわかりやすく伝える

> 警察によりますと，○○容疑者は，おととし4月，▲▲市の土地改良区が発注した平成27年度の排水路整備工事の入札をめぐり，予定価格に近い金額を事前に教える見返りに，建設会社の役員から現金10万円を受け取ったとして，土地改良法の収賄の疑いが持たれています。

「おととし（平成28年）4月」から「平成27年度」へと，文中で時間がさかのぼってしまっている。「物事がいつ起きたか」を聞き手に対してわかりやすく伝えるためには，時系列の順序で伝えるのが鉄則である。特に1文中で時間がさかのぼると聞き手が混乱しやすい。また，「予定価格に近い金額を事前に教え」たのは，「現金10万円を受け取った」よりも前の出来事なので，「教える見返りに」の「教える」は，過去形にしなければならない。

（言いかえ例）

> →警察によりますと，○○容疑者は，▲▲市の土地改良区が発注した平成27年度の排水路整備工事の入札をめぐり，予定価格に近い金額を事前に教えた見返りに，おととし4月，建設会社の役員から現金10万円を受け取ったとして，土地改良法の収賄の疑いが持たれています。

◎連体修飾節の係り方

> ○○水族館の「セレナ」。国内で唯一飼育されている，雌のジュゴンです。

「国内で唯一飼育されている」という連体修飾節が「雌のジュゴン」に係っているため，「雌のジュゴンとしては唯一」という意味にとれる。しかし，実際は，「雌か雄かにかかわらず，国内で唯一飼育されているジュゴン」というのが正しい情報である。正確に伝えるためには，「雌の」は，ないほうがよい。

◎インタビューの逐語字幕について

■統一のルールで字幕にする

（インタビュー音声）
上手にしゃべってきて　信じちゃって。

（字幕）
上手に話してきて　信じちゃって

インタビューの「しゃべってきて」が，字幕では「話してきて」と直されている。これにならえば「信じちゃって」の部分も，「信じてしまって」と直すほうが統一感がある。あるいは，すべて直さずに「しゃべってきて　信じちゃって」のまま出すという字幕でもいいだろう。逐語字幕は全体として統一感があるほうが望ましい。

■意訳しすぎに注意する

（インタビュー音声）
ほんとに，桃，食べてるみたい。

（字幕）
本物の桃みたい

インタビューの「ほんとに，桃，食べてるみたい。」を字幕で「本物の桃みたい」とするのは意訳しすぎではないか，という意見があった。逐語字幕をつける場合は，元のインタビューのニュアンスをなるべく変えないよう留意したい。

◎易しいことばで伝える

…男の丁寧な口調に，疑念を持つことはありませんでした。さらに，「○○屋」「全国カード協会」といった，いかにも信ぴょう性がありそうな肩書きを示されたことで，正常性バイアスが，より加速したとみられます。

下線の「疑念を持つ」「信ぴょう性がある」「正常性バイアスが加速する」は，いずれも表現が難しい。特に「正常性バイアスが，より加速した」は，学術的な言い回しに引っ張られている印象がある。

被害を食い止めるため特に高齢者に伝えたい内容なので，易しいことばで伝えてほしい。

◎「～によりますと～といいます」？

○○温泉旅館協同組合によりますと，ことし7月の売り上げは，例年に比べ，3割も減ったといいます。
組合インタビュー「…」

ここでは，「～によりますと」で始まる文が「～といいます」で終わっている。「～によりますと」で始まる文は「～ということです」で終わるのが自然であろう。「～といいます」は，インタビューへの導入などでよく使われる表現だが，発話者や情報源を明らかにしなくても使える言い回しである。一方，「～によりますと」は反対に情報源をはっきり示す表現であり，「～といいます」とはなじまない。

◎外来語「バックヤード」

その健康を，バックヤードで支えてきた人がいます。

「バックヤード」が「会場裏の作業場や調理場」の意味で使われている。英語の「backyard」は「裏庭」の意味であり，こうした使い方は日本独自の用法である。このことばになじみのない人にとっては，何を指しているのかわかりにくい。なるべく，誰にでも伝わりやすい日本語を使うように心がけたい。
（言いかえ例）

→その健康を，裏方として支えてきた人がいます。

◎助数詞をそろえる

きょうまでに中止となった日数は，過去最多の41日。これまで最も多かった，昭和34年の26日間を大幅に上回る，異例の事態となっています。

ここで伝えるべきは，鵜飼いが中止となった「日数」であり「期間の長さ」ではない。したがって，数字につける助数詞は，「26日間」ではなく，日数を表す「26日」が適切であろう。

滝島雅子（たきしま まさこ）

第1431回放送用語委員会（名古屋）
【開催日】2018年11月30日（金）
【出席者】清水義範 氏，町田　健 氏，
島田敏男 名古屋放送局長，
森田尚人 放送文化研究所副所長 ほか